

ペット愛護新聞

岡山市・高松農業高2年

江口 茉奈実

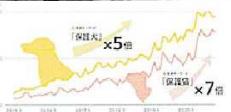
(C)山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

殺処分問題と犬猫の

2021年
(令和3年)
8月23日
江口
美奈実

殺処分の主な理由として、ペマト

ペットを飼うなら最後まで



コロナ以降、犬や猫を迎える新規飼育数が増加する。一方で、日本の犬猫の殺処分率は年間約3.3万頭にも及び、日々多くの犬猫が命を奪われている。

メディアや著名人のSNSなどでも発信されることが増え、「保護犬」「保護猫」の検索動向も10~15年ほどで保護犬がこれまで倍増し、保護猫が7倍まで増加し、保護犬猫から迎える文化が醸成されたり。

保護犬猫から迎える文化が醸成される一方で、狹いスペースなど悪質な事業者。など問題は、引き取った犬猫の所有者への返還と適正譲渡の推進である。

吉備中央町に作られた保護施設

現状について

A small, fluffy orange tabby kitten with dark stripes is looking up towards the camera with a curious expression. The kitten's fur is a vibrant orange color with distinct dark stripes.

保護犬たちの 第二の人生

ペツト愛護新聞

2021年
(令和3年)
8月23日
江口
菜奈実

捨てられる命の
悲しい理由とは

人生
活動も徐々に
自治体に
力を發揮する
命の大猫を
さんを探す
とともに、
災害救助犬
で活躍する
ベットミック
が前に、
を求める犬や
りの出会いを